

「The Business for Ukraine」とは

「The Business for Ukraine (B4Ukraine)」とは、企業がロシア市場から責任を持って撤退することに賛同するさまざまな組織や個人によって結成され、運営されているイニシアティブです。このグループは、ロシアのウクライナ侵攻に対して直接対応するために発足し、組織化されました。この組織には、さまざまな市民社会グループ、シンクタンクと研究者、社会的企業、および専門家が含まれます。私たちは、ロシアの侵略を可能にしている経済的および財政的資源へのアクセスを遮断するという共通の目的のために団結しています。

ビジョン

ロシア市場からの事業撤退は重要であり、ロシア政府が利用できる収入源を劇的に削減し、ウクライナに対する攻撃の継続能力を弱体化させることができます。これはウクライナにおける戦争と苦しみに終止符を打ち、国際ルールに基づく秩序を回復し、今後主権国家に対する侵略行為を抑止する手助けができることを意味します。

ミッション

すでにロシアとの関係を断ち切っている企業に対し、国際的に認められたウクライナの国境内の領土主権が回復され、戦争犯罪やウクライナのインフラ施設と建造物破壊に対する責任が果たされるまで、対応を継続するよう促します。そしてまだ行動を起こしていない企業に対しては、すぐに行動するよう促します。

制裁や輸出規制遵守の対象となるセクターであるかどうかにかかわらず、すべての企業の人権デューデリジェンスの強化を促進させます。

ゴール

多国籍企業が、国連ビジネスと人権に関する指導原則(UNGPs)やその他の国際的に認められた枠組みに反映されているように、人権侵害を引き起こしたり、助長したり、直接関与したりするすべての企業活動を終了し、国際人権法と国際人道法の下、人権尊重責任を遵守すること、企業の撤退と国家歳入の減少の結果として、ウクライナを占領するロシアの継戦能力が低下し、戦争の期間とそれに伴う苦しみが最小限に抑えられ、今後世界の主権国家に対する侵略行為が抑止されることを目標とします。

オーディエンス

B4Ukraine は、企業オーディエンスに対して2段階のアプローチを行います。1つ目は、戦争経済を支える事業を行っている企業を対象とし、事業の終了または一時停止を求めるものです。2つ目は、すでに撤退している企業に対し、対応を継続するよう促すもので、企業がロシア市場での事業を一時停止または終了し、特定の条件が満たされた場合にのみ市場に戻るという義務を遵守するよう求めます。

戦争活動への関与という意味で、経済的または政治的重要性の高いキーセクターにおける変化を目標とすることにより、B4Ukraineは利用可能なリソースを用いてインパクトを最大化することを目指しています。